



入園・進級おめでとうございます

新年度がスタートしました。先日卒園児を送り少し寂しかった保育園でしたが、今日から進級した子どもたちと新たに入園した子どもたちが元気に登園してくれ、またまた賑やかになりました。進級した子どもたちは、「今日から〇〇ぐみになったよー」と目を輝かせて伝えてくれました。一つ大きくなったことがこんなにも嬉しく、自信に満ち溢れた笑顔になるのかと、あらためて感じたところです。

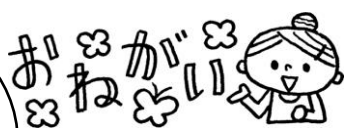
みんなが、これから始まる新しい環境の中で心も体も健康な毎日を送ることができるよう、全職員で応援していきたいと思います。そして、保護者の皆さまと連携し、ともに子どもたちの成長を見守りたいと思っています。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

職員紹介

園長	田中 朝美
主任保育士	今岡 早由里
副主任保育士	白名 美佐緒
たいようぐみ	山崎 梨沙 松本 菜月 (法人事務兼務)
つきぐみ	福田 三奈
ほしぐみ	原 美沙子 和田 真弥
そらぐみ	石橋 瑞保 千賀 叶(新職員)
にじぐみ	土江 愛佳 黒崎 光恵
しずくぐみ	増原 昌美
	加藤 実桜 古川 紀代美
	原 舞 永岡 沙紀
調理	山本 奈美 原 晴美
	藤丸 京子
事務	陰山 裕子
フリー	山根 小百合
	田中 勇希(新職員)
育休	長尾 明日香 錦織 美香

お知らせ

杉原かすみ保育士と奥山 多恵子保育士は、家庭の事情により、3月31日をもって退職いたしました。



- ★欠席・遅刻の連絡は9:00までをお願いします。
- ★土曜保育を希望される方は、希望する前の月の15日までに「土曜保育希望届」を提出してください。
- ★持ち物すべてにハッキリ大きく記名してください。
- ★園児一人当たり、ティッシュ1箱と雑巾を2枚を持ってくるください。
- ★集金日は毎月25日です。休日と重なる場合は休み前の開園日とさせていただきます。集金の内容については、後日配付する資料に記載していますのでご確認いただき、ご了承いただきますようお願いいたします。
- ★保護者さんへのお知らせは、直接または玄関ホワイトボード・おたより・メールで行います。その都度ご確認ください。
- ★天気の良い日には戸外で遊ぶことが多く、また雨上がりの水たまりも子どもたちの絶好の遊び場です。大人からすれば洗濯物が多くなり困ってしまいますような遊びでしようが、子どもにとっては、感覚や脳を育てる大切な遊びです。大人の目を気にすることなく思いっきり遊べるよう、ご理解とお洗濯のご協力をよろしくお願いいたします。

4月の予定

1日(金)	お集まりの会
8日(金)	ひかりクリーンデー
11日(月)	お弁当の日
11日(月)～	身体測定の週
18日(月)	耳鼻科検診(たいよう・つき)
20日(水)	こいのぼり初泳ぎ会& 誕生会
25日(月)	避難訓練
	集金日
※上旬:	お花見給食 (たいよう・つき・ほし)

半日保育士の日になち

今年度も『半日保育士』体験の日(お子さんと一緒に登園し、ともに半日過ごしていただく日)を設けました。ぜひお越しください。それぞれ、近づきましたら詳細をお伝えいたします。

たいようぐみ	6月8日(水)
つきぐみ	6月3日(金)
ほしぐみ	5月27日(金)
そらぐみ	5月25日(水)
にじぐみ	5月20日(金)
しずくぐみ	6月10日(金)



新年度になりましたのでメールのクラス名を変更しています。

来週6日(水)にテストメールを流します。既読チェックはお忘れのないようお願いいたします。届かない方はお知らせください。

小林正観 ～心がなごむ秘密の話～より

小林正観さんの本を読むと心がなごみます。

～幸せ探し～

朝起きて、いきなりベッドから降りる時に「ありがとう」「ありがとう」「ありがとう」と100回言ったとします。そうすると、脳は突然不安定になる。なぜ現象がないのに「ありがとう」なんだろうと。このように先に「ありがとう」を100個言うと、脳はありがとうの合理的な理由探しを始めるんです。そうすると、カーテンを開けた瞬間に太陽の光がパーっと差し込んだ「ありがとう」「あー嬉しい、ありがとう」さらに、白いご飯に湯気が立っている。「あー、ご飯がおいしそうだ、ありがとう」「味噌汁を温めてくれてありがとう」脳は、理由・説明がないのに反応してその現象を探し続けます。そうすると、その日の朝から目にするものに対して「ありがとう」となるのです。「ありがとう」を言った人は「ありがとう」に満ちて一日を終えることになります。同じように朝起きた時に「あー幸せ！」目が見える・耳が聞こえる・おいしいものが食べられる・幸せ・幸せと考えていったらいくらでも幸せが手に入ります。逆に、朝起きた時に「辛い」「悲しい」「嫌だ」などと言ったとする。そうすると脳が辛いことを探そうとするのです。それはちょっと・・・。

コンビニのトイレに「きれいに使ってくださいありがとう」という貼り紙を目にします。まだ使っていないのにその貼り紙を見てきれいに使って出ることになります。だから、子どもにお手伝いをしてほしいときはお手伝いをしてくれてありがとうと言うのです。

私の講演会に参加されたときには隣の人に「今日一日笑顔で楽しい思いで、私の隣りに座ってくれてありがとう」と挨拶して帰ってもらいます。そうすると、みんなが幸せになります。

昨今、子どもの犯罪が増えています。家庭と学校でできることがあります。それは、先生や親が強権強圧的な教育をしないことです。もともと「学ぶ」語源は「まねぶ」でした。「まねをすること」が「学び」だったのです。先生や親が「気に入らない子」に対して、怒る・強圧的な態度を示す・言うことを聞かせるということをやリ続けたら、多くの子どもは気にいらぬ人に対して「そうしてもいい」と学習するかもしれません。「やさしく」教えるには、先生や親が強い態度ではなく、子どもと同じ目線まで下げておだやかに淡々と笑顔で話すことが大切です。

子育ても「がんばって」「がんばって」ではなく、「笑顔で！」の方が、実は効果が大きいのかもしねません。
(園長 田中:筆)

